

- 立命館アジア・日本研究所主催 国際シンポジウム -
〈北朝鮮の核兵器高度化と北東アジアへの影響〉

事前予約フォーム



日時：2019年12月12日(木曜日) 12時30分～19時

会場：立命館大学衣笠キャンパス (京都市北区等持院北町 56-1) 創思館カンファレンスルーム (定員 120名)

入場無料、要事前予約 (聴講希望の方は上記 QR コードから、あるいは崔正勲: choi-j-h@fc.ritsumei.ac.jp まで)

主催：立命館アジア・日本研究所、立命館アジア・日本研究推進プログラム「北朝鮮問題についての総合的研究 — 長期化と国際化の観点からの再構築 —」プロジェクト

共催：立命館大学衣笠総合研究機構

PROGRAM.1 12:30~14:30

公開講義「金正恩時代における北朝鮮の核・ミサイルプログラム」

"North Korea's Nuclear and Missile Programs in the Era of Kim Jong Un"

講演者：ジェフリー・ルイス博士 (Dr. Jeffrey Lewis)

(米国ミドルベリー大学院モントレイ校 ジェームス・マーティン不拡散研究センター 東アジア不拡散プログラムディレクター)

12:30-13:00 受付

13:00 開式 (中戸祐夫 - 立命館大学国際関係学部教授 -)

歓迎の辞 (小杉泰 - 立命館アジア・日本研究所所長 -)

13:05-14:15 講義 (司会: 崔正勲 - 立命館大学アジア日本研究機構専門研究員 -)

14:15-14:30 質疑応答

※使用言語：英語 (日米同時通訳)

※公開講義ですが、事前申し込みが必要です。

聴講および取材希望の方は **12月10日(月)まで**、上記 QR コードからあるいは choi-j-h@fc.ritsumei.ac.jp までお申し込みください。

PROGRAM.2 限定公開 先着 20 名様 (要事前予約)

※内容は一部変更になる場合がございます。

研究報告「北朝鮮の核兵器高度化と韓国への影響」 報告：金榕炫 (東国大学校教授、韓国国政諮問委員会諮問委員)

研究報告「北朝鮮の核兵器高度化と日本への影響」 報告：澤田哲生 (東京工業大学原子炉工学研究所エネルギー工学部門助教)

司会：文京洙 (立命館大学特任教授、アジア・日本研究機構副機構長)

討論：崔正勲 (立命館大学アジア日本研究機構専門研究員)

ラウンドテーブル：ジェフリー・ルイス (ミドルベリー大学院モントレイ校教授)

曹喜庸 (立命館大学客員教授、元駐カナダ、スウェーデン韓国大使)

中達啓示 (立命館大学国際関係学部特任教授)、等



金榕炫



澤田哲生